

2015-B					
拠出金・基金の名称		低炭素型水環境改善システム研究事業			
種別		イヤーマーク		ノン・イヤーマーク	
【拠出先の国際機関名】 国際連合大学					
【所管官庁担当局課・室名】 環境省 水・大気環境局 総務課 水・大気環境国際協力推進室					
【当該任意拠出金の目的・用途等】					
<p>本研究は、アジアの途上国が人口増加・都市化・低炭素化等を総合的に考慮し、自国内の排水管理・水質保全政策を進めるために情報整備・政策評価手法の提供を行い、途上国における政策立案・実施能力の向上を図ることを目的とする。本拠出では、これらの研究活動、及びその内容を共有するためのワークショップなどの活動費用等を支援する。</p> <p>途上国の水環境改善は、国際社会の開発目標に含まれる重要な課題であることから、持続可能な都市開発の分野に知見があり、その研究基盤と国際的なネットワークを有する国連大学と連携し、①基礎データ収集・解析、②各都市・地域関係者との連携による政策のベストミックスの検討、及び③低炭素型水環境改善戦略と政策評価手法の取りまとめを行う。</p>					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千 )	レート	ODA率(%)
平成27年度	90,000			円建て	
平成26年度	90,000			円建て	
平成25年度	90,000			円建て	
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】					
<p>途上国の排水管理・水質保全政策を進めるための情報整備・政策評価手法の提供を行うため、本年度は調査対象の都市を拡大し、基礎的データ収集とワークショップの開催、国際機関や国際会議でシンポジウムを開催した。また、収集・整理した情報やデータの共有化を目的としたデータベースの枠組みと水質予測モデルを構築した。なお、事業の計画とその進捗状況及び効率的な研究活動等について確認するため、外部専門家から構成された評価委員会を開催して、適切な事業の実施体制を確保した。</p>					